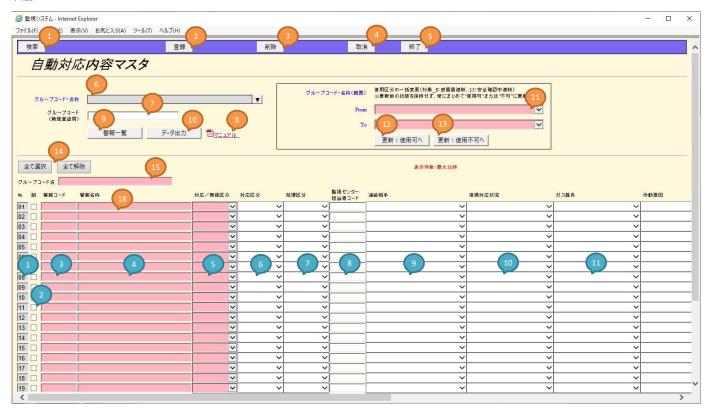
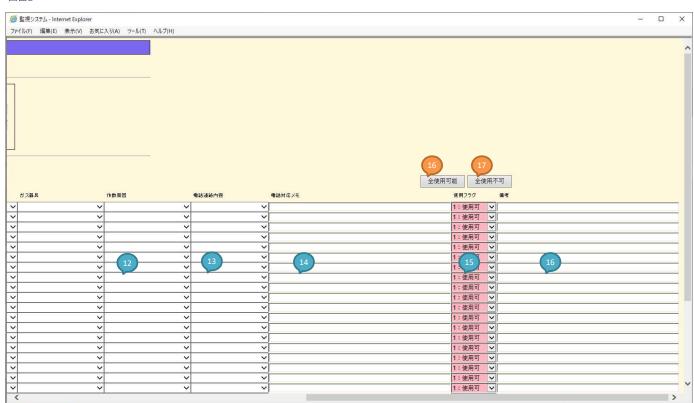
自動対応内容マスタ 画面項目説明書

画面1



画面2



1

【機能概要】

1. 検索

入力された条件をもとにマスタを検索します。検索結果は、一覧表示されます

検索条件として グループコード(必須)

を設定することができます。

2. 登録

入力された内容を、マスタへ登録します 登録条件として、下記の入力が必須です ・ グループコード

- - 警報コード
 - 警報名称
- 対応/無視区分使用フラグ最大30件同時に登録可能です

登録時、必須項目については入力の有無をチェックします

新規グループコードの登録

がアプロー | マンス | 新規グループコードを登録する場合は、「7.グループコード(新規登録用)」を使用します 「7.グループコード(新規登録用)」が入力された状態で、登録ボタンを押下すると、入力されたグループコードを登録します

3. 削除 データをマスタから削除します

項目一覧左端のチェックボックスにチェックのついている行を削除対象とします

検索条件、項目一覧に入力した値をすべてクリアします

5. 終了

画面を閉じ、前画面へ遷移します

6. グループコード・名称 グループコードをポップアップより選択します

7. グループコード(新規登録用)

新規登録するグループコードを入力します 入力された状態で、登録ボタンを押下すると、入力されたグループコードを登録します

8. マニュアル

当画面のマニュアルを表示します

9. 警報一覧 警報一覧をポップアップにて表示します ※一覧表示を行うもので、選択はできません

10. データ出力

検索条件に該当するデータをCSVファイルで出力します ※30件の制限はありません

11. グループコード・名称(From、To)

グループコードをリスト選択します

12. 更新:使用可へ

11.グループコード・名称(From)~(To)の範囲を条件に、警報コード「8:感震器遮断」「15:安全確認中遮断」の使用フラグを「1:使用可」へ一括更新します ※更新前の使用フラグ状況は保持されません

13. 更新:使用不可へ

11.グループコード・名称 (From) ~(To)の範囲を条件に、警報コード「8:感震器遮断」「15:安全確認中遮断」の使用フラグを「0:使用不可」へ一括更新します ※更新前の使用フラグ状況は保持されません

14. 全て選択/全て解除 全て選択ボタン押下で、削除対象チェックボックスを全て選択します 全て解除ボタン押下で、全ての選択を解除します

15. グループコード名

グループコード名を入力します。ポップアップの一覧表示に使用します。

16. 全使用可能

18.項目一覧のNo15:使用フラグ表示について、1~30までの全項目を「1:使用可」に切り替えます (表示切替のみ実施される。登録は別途、2.登録ボタンを押下いただく必要があります)

18.項目一覧のNo15:使用フラグ表示について、1~30までの全項目を「0:使用不可」に切り替えます (表示切替のみ実施される。登録は別途、2.登録ボタンを押下いただく必要があります)

18. 項目一覧

検索結果の表示、登録内容の入力を行います

最大30件表示します

6~14は、5:対応/無視区分=1の時の、自動登録内容。5:対応/無視区分=4の時の自動表示内容として使用します

1	No.	自動入力
2	削	削除対象のチェックボックス
3	警報コード	入力必須
4	警報名称	入力必須
5	対応/無視区分	入力必須【1:自動対応、2:無視、3:無視(セキュリティ情報参照)、4:重複表示】
6	対応区分	【1:電話対応、2:出動指示、3:重複】
7	処理区分	【1:未処理、2:処理済み、3:処理中】
8	監視センター担当者コード	対応区分=1で空白の場合は"999"を自動登録
9	連絡相手	【セット内容は対応入力と同様】
10	復帰対応状況	【セット内容は対応入力と同様】
11	ガス器具	【セット内容は対応入力と同様】
12	作動原因	【セット内容は対応入力と同様】
13	電話連絡内容	【セット内容は対応入力と同様】
14	電話対応メモ	
15	使用フラグ	入力必須【1:使用可、0:使用不可】
16	備考	